

第二〇四回ペン川柳会

令和三年五月二十四日

お題 「食・食べる」

■ 浜田 (我々好)
ウイスキー

食い意地のツケが回った血糖値
大食いを昔たしなめ今褒める

■ 西川 (酔雅)
すいが

コロナ禍で食べて寝るだけ腹メタボ
食べ汚し雷落ちて皿洗い

■ 塚田 (拿々)
だだ

冷や飯を食わされたこと数知れず
美味しいメシ食べて飲みたい気兼ねなく

■ 平尾 (酔深)
すいしん

食べたのにそれを忘れて又せがむ
食レポのテレビ見ながら涎出す

■ 安藤 (晃二)
てるつぐ

今日もまた三食コロナの悪夢付き
禄を食み家族人質働いた

■ 八木 (明迷)
めいめい

痩せたいがまた負け越した食べたいに
飲み会はダメ食う会で精進し

■ 細谷 (損得)
そんとく

新型コロナ次々新種で食い荒らす
欠食が飽食となり又いやだ

■ 大野（だし）

朝食か満員電車でデブな奴
夢でした食べたくなるよな美女を見た

■ 松谷（零門）

にぎり箸肘つき食べる成り上がり
広辞苑「グルメ」は今も「食通」よ

■ 稲宮（井波）

いなみ

食い倒れ酒、歌あかんどないしょう
食べたいね狒々爺に高嶺の花

■ 山縣（安兵衛）

やすべえ

自粛せよのおな食べらないつまでも
あれもだめ飲食禁止とうっせーな

■ 三春（火酒）

ウオツカ

土壇場でうっちゃり喰らわすミステリー
「エンガチヨ」で会食安心レトロ組

世話人 塚田 實（拿々）

だだ

■ 曾山（酩帝）

めいてい

食べなさい今のうちだよ幸せは
人類の滅亡わが食にあり